

家庭学習のてびき 3,4年



このてびきは、家庭で保護者が子どもと一緒に学習するためのヒントを紹介しています。子どもたちの学習習慣を育てるために家族の声かけで学習意欲が高まるようにご協力お願いします。

1 音読（声を出して読みましょう）

- 今勉強しているところを、声を出して読みましょう。
- 練習したら、おうちの人に聞いてもらいましょう。
- 読んだら、教科書や音読カードに読んだしるしを付けましょう。
- まだ勉強していないところも読んでいいです。

2 漢字の練習

- 今までに勉強した漢字を漢字ドリルの手本を見ながら、「とめ・はね・はらい」に注意して、ていねいに練習しましょう。
- 漢字一つだけ書くのではなく、「じゅく語」や「短文」で書きましょう。
例：「単」という字なら「単語」「簡単」のようにじゅく語で書いたり「単語で覚える」のように短文で書いたりしましょう。

3 意味調べ

- 国語辞典を使って、意味の分からない言葉を調べましょう。

4 日記

- その日の出来事や、疑問なことについて調べたことを書きましょう。
- 題名を付けて、習った漢字を使って書きましょう。（300字くらいで）
- ニュースや身の回り事柄から関心のあることを日記に書きましょう。

5 言葉の学習

- 「へんとつくり」 例：「きへん」の付く漢字
- 反対の意味の言葉 例：「明るい」←→「暗い」

6 算数の問題

- その日に勉強した問題を、家でも練習しましょう。
- 教科書の問題はノートを見て、ドリルは後ろにある答えを見て丸をつけましょう。
まちがえたら、「どうしてまちがえたのか」を考えて、やりなおしましょう。
- 新しく学ぶ単位や筆算や分数などもくりかえし復習しましょう。



7 自主勉強ノート

- 勉強に関係のあることや“おもしろそうだな”と思ったことを本や新聞やインターネットやテレビなどで調べて自主勉強ノートに書いてみましょう。

